



南小ホームページ

令和4年11月1日

ホームページでは、「小郡南小学校だより」や「日々の活動の様子」をカラーで見ることができます！

## 体験を通して考えること・学ぶこと

校長 河内 啓次

### 【南小チャレンジ目標】

あ あいさつばっちり い いつもなかよく う 美しい心 え 笑顔あふれる お 小郡南小学校

みんなで決めた「チャレンジ目標」にあるような学校をつくっていきましょう。

### 子どもたちの作文を紹介します。

学校では、実りの2学期を迎えています。各学年では、教室での学習を充実するとともに、ふるさとの「ひと・もの・こと」に学んだり、講師の先生方から専門的なお話を聞いたりして、特色ある教育活動にも取り組んでいます。今回は、子どもたちが、体験を通して考えたり、学んだりしている姿を紹介します。

#### 「おんがくかい」（1年生）

きょうは、はじめてのおんがくかいでした。きのう、3ねんせいのはっぴょうをみたとき、みんなのこえがそろっていたのすごかったです。ぼくも、おおきなこえでたいいくんにひびくように、うたをがんばりたいとおもいました。ほんぼんでは、はじめに「きらきらぼし」をえんそうしました。どきどきしたけど、まえをむいてれんしゅうどおりふけました。つぎに、「あいあい」をうたいました。おきゃくさんにえがおでおおきなこえでうたえたからよかったです。おおきなはくしゅがいっぱいあったからよかったです。

#### 「町たんけん」（2年生）

わたしは、「町たんけん」で交番に見学に行きました。交番では、じけんやじこなどがおこると、まず、げん場にかけてつけることが大切だということを知りました。ほかにも、町のパトロールや見まもり、道あん内など、たくさんのごとがあります。みんなが、あんぜんにくらせるように、交番では、しごとをされていました。

#### 「大好き 山口」（3年生）

るり光寺五重のとうのことがよく分かりました。一番分かったことは、竹のくぎは鉄のくぎよりもかるくて、先がとがっていることです。2つ目は心柱がとても強いことです。3つ目は、ひわだぶきのことです。ひわだぶきはうすくて、竹のくぎでもすぐささりそうです。おせんべいになていてかたかったです。のりみたいな所もありました。山口市の人々が、るり光寺五重のとうを守っているから立っていることを学びました。

#### 「福祉の体験」（4年生）

体の不自由な人は、私たちには当たり前にはできないこともあるんだなあと思いました。高れい者の人は、かいだんを登るのがつらいし、目の不自由な人は、歩くのが不安だし、体が不自由な人は、思うように動けないから、どうしたら住みやすくなるのかを考えたいです。ただ声かけをするだけじゃなく、相手の気持ちも考えないといけないんだなあと思いました。サポートされている人に、「何が不安なのか、何を手伝ってほしいのか」を言ってもらうことも大事だと分かりました。

### 「稲刈り体験」(5年生)

わたしは、稲刈り体験をさせていただきました。はじめは、刈るのに時間がかかったけれど、友達がアドバイスをしてくれて、たくさん刈れるようになりました。田んぼに来たときに、とてもびっくりしました。それは、田植えをしたときには、あんなに小さな苗だったのが、こんなに大きくなったなんて。無事に収穫ができてよかったです。とてもおいしそうなお米だと思いました。

### 「矢崎節夫先生のお話」(6年生)

ぼくは、「わたしと友達」ではなく、「友達とわたし」にすることが大切だと知りました。ぼくは、今までは「わたしと友達」だと考えていました。でも、ぼくは分かりました。「友達がいてこそ、今のぼくがいるのだ。」と。だから、これから家族や友達を第一に考えていきたいと思いました。ぼくは、だれかの友達を助けることができればいいなと思っています。

子どもたちの言葉を読み味わいながら、さまざまな体験を通して、子ども一人ひとりの中に「実感の世界」や「納得の世界」が育っていることをうれしく思っています。これからも、子どもたちの内面を豊かにするために、「感動」が生まれるような教育活動に取り組んでいきます。

## お知らせ

新型コロナウイルス感染症対策では、学校の対応に対しご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。現状では、同居のご家族に発熱等の症状が見られる際に、診断があるかどうかに関わらず、お子様の登校を控えていただいております。このことについて、今後市教育委員会から何らかの指示等があれば、「保健だより」でお知らせする予定にしておりますので、よろしくお祈いします。

なお、下記に掲載しています「お子様が新型コロナ陽性者等になられた場合の連絡について」「お子様が濃厚接触者になられた場合の連絡について」は、以前と変更はありませんので、ご対応の程よろしくお祈いします。

### お子様が新型コロナ陽性者等になられた場合の連絡について

- 学校(担任)に次のことをお知らせください。
  - ◎「発症日」及び「陽性と診断された日」
  - ◎「自宅療養最終日」及び「登校を始める日」
- 感染の可能性のある方をチェックするために、お子様の「発症日」の2日前から接触した人※(学校関係者)について確認をさせていただきたいと思ひます。ご協力をお祈いします。
  - ※「手が触れる距離(1m程度)で、15分以上、マスクをせずに会話をした人」

### お子様が濃厚接触者になられた場合の連絡について

- 学校(担任)に次のことをお知らせください。
  - ◎「外出自粛期間」及び「登校を始める日」

なお、休日については、これまで通り「小郡南小休日用メール」にてお知らせください。  
(→2022ogori.minami@gmail.com)

## 地区合同避難訓練について

○日 時 令和4年11月2日（水）  
10:15～12:00

○内 容

(1) 避難訓練

- ・すべての人（子ども、保護者、地域の方）が運動場に避難します。
- ・保護者や地域の方は運動場南側の入口から運動場に避難してください。

(2) 防災ワークショップ・講義

①講 師

山口県学校防災アドバイザー

幸坂 美彦 氏      板谷 源治 氏

②内 容

- ・ペットボトル・ランタンづくり
- ・非常用持ち出しグッズについて

○ その他

- ・駐車場はありません。

### 11月21日（月）・22日（火）

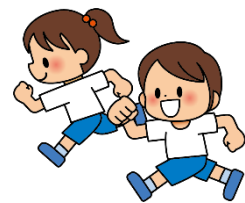
#### 「校内持久走記録測定」について

昨年度までの持久走大会は、児童が同じ距離を走り、順位とタイムを競う方式でした。今年度から、現行の学習指導要領に則り、発達段階に応じた決められた時間の中で、どれだけの距離を走ることができるかを日頃の体育の授業から行い、その延長として「校内持久走記録定」として、保護者の方々にも公開する方法としました。

11月21日（月）に3・4・5年生、11月22日（火）に2・1・6年生が下記の日程で実施します。一人ひとりが自分の能力に合ったペースで長い距離を走り通すことで、持久力を高め体力づくりする活動をご覧ください。詳しくは後日配付の文書でご確認ください。

記

○ 日時	11月21日（月）	11月22日（火）
	9:20～10:05 3年生	9:20～10:05 2年生
	10:25～11:10 4年生	10:25～11:10 1年生
	11:15～12:00 5年生	11:15～12:00 6年生



#### クロームブックの持ち帰り学習にご協力ください

本校では、10月17日（月）から（5・6年生は県の確認問題<sup>※後述</sup>が終わり次第、1年生は3学期から）、クロームブックの毎日の持ち帰りに踏み切りました。

市の方針を受け、日々の学習ツールとしてクロームブックを最大限に活用していきます。タブレットドリルやキーボードレッスン、検索のツールとしてはもちろん、宿題や自主学習においても活用を進めていきたいと考えています。

ご家庭でも、学習へ活用するように声かけをしていただくと助かります。

なお、ご家庭でのクロームブックの扱いについては、本校ホームページにあります「山口市『クロームブックの持ち帰り活用ルール』」を今一度ご参照くださいますようお願いいたします。



## 「校内音楽会」のお礼

10月28日（金）に行いました「校内音楽会」に、多くの保護者の皆様にご観覧いただき、ありがとうございました。

学校としても3年ぶりの実施とあって、心配な面もありましたが、子どもたちの力を出し切った合唱や演奏と保護者の方々の素晴らしい観覧態度に、感銘を受けると同時に、とても意義深い「校内音楽会」になったと感じています。

短い時間の発表のために、できなかったことを練習し、みんなで心をつなげて出し切ることに大きな意味があったと改めて感じることができました。

保護者の皆様には、コロナ対策のため学年ごとの観覧となり、会場への出入り等ご不便をおかけしましたが、ご協力いただき大変円滑に会を進めることができました。ご協力に心より感謝しております。



## 「クリーン大作戦」のお礼

10月15日（土）の参観日に合わせて、授業参観後、1年生・6年生の保護者とPTA役員の皆様によって「クリーン大作戦」を実施していただきました。日頃手が回らないところを中心に、除草作業や溝掃除を行っていただきました。

暑い中での作業となりましたが、多くの皆様にご参加いただいたおかげで、学校中が短時間で大変きれいになりました。本当にありがとうございました。



## 「県学力定着状況確認問題」にタブレット端末で取り組みました

10月20日（木）に6年生、10月26日（水）に5年生が、県の確認問題に取り組みました。これは、これまでにも年に2回行われているものですが、今回から全県でタブレット端末を用いた問題提示、解答の入力となりました。

本校でも、数回のテストを経て、当日に臨み大きな混乱もなく実施できました。子どもたちも操作に迷うことなく解答を入力していました。

令和6年度から、「全国学力・学習状況調査」もComputer Based Testing (CBT) となり、文字通りコンピューターを使用した試験方式となります。

今後、学校の方でもクロームブックをさらに活用し、学習のツールとしての取組を進めていきたいと考えています。

